
不完全体

平崎宮

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
不完全体

【Nコード】
N7158Y

【作者名】
平崎宮

【あらすじ】
ちよっとした試し書きです。
あまり気にしないでください。

僕は誰だろう。

時々そう考える。

そう考えた結果、いつも出てくる答えは僕は僕だということだけだ。例えば、他人に僕が嫌なやつだと思われてもそれは他人の考えであり僕の考えではない。だから、僕は僕だ。

例えば、僕が人を殺したとしよう。

結果は、やっぱり僕は僕だ。人を殺そうが僕の人格は僕だけのものであり誰にも否定できない。

こうやって屁理屈をこねている僕も一つの僕だ。僕は、確かに個としては確立されている。

しかし、僕は僕であり何千何万の僕が重なった上での僕としてここに存在している。

だから、僕は、僕だけで僕の中では僕という大きな存在なんだと思う。

僕は、僕の事を僕の中で大きな存在だと認めている。決して大きすぎはしないけどだからと言って小さくもない。

僕は自分の存在を認めている。

だからこそ、言えることは僕は不完全な人間だということだ。

その不完全な人間であることこそが僕が僕だという証明だろうと僕は思う。

きっと普通の人と比べて考え方が恐ろしく破綻してるかもしれないけど………

少し書いてみました。

いろいろ変なところはあると思いますがそこは初心者の初投稿ということで試し書き程度と思って目を瞑っていてください。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n7158y/>

不完全体

2011年11月21日12時42分発行